

令和6年度 1 学期 生徒授業評価アンケート

教科名	音楽	重点目標	音楽に触れる機会が多い生徒も少ない生徒も、授業を通して音楽の楽しさを感じ、生涯を通して音楽活動を行うことができるよう、音楽の基礎定着をさせる。
学習指導に関する現状と課題（1 学期・生徒による授業評価アンケートより）			
1 年 音楽			
0%10%20%30%40%50%60%70%80%90%100% 授業中、考える時間やグループで話し合う時間を十分にとっている 説明の声の大きさは適切である 生徒からの質問にいてねいに答えている 教科の内容をわかりやすく(楽しく)教えている 教材や指導方法が工夫されている ■あてはまる ■ほぼあてはまる ■あまりあてはまらない ■あてはまらない			
分析	グループ活動では、少ない授業数の中で話し合う時間を取ることが難しいが、ペアで練習し、それをグループに広げて学習する時間をとっている。鑑賞の活動では、曲を聴いて感じたことを文章化するなど、今までの経験で音楽活動が活発でない生徒にもできる活動として、自由に感じとる活動を充実させ、「できた」という達成感をもたせる授業を行い、音楽の楽しさを感じることのできる授業としていきたい。		
2 年 音楽			
0%10%20%30%40%50%60%70%80%90%100% 授業中、考える時間やグループで話し合う時間を十分にとっている 説明の声の大きさは適切である 生徒からの質問にいてねいに答えている 教科の内容をわかりやすく(楽しく)教えている 教材や指導方法が工夫されている ■あてはまる ■ほぼあてはまる ■あまりあてはまらない ■あてはまらない			
分析	グループ活動では、少ない授業数の中で話し合う時間をとることが難しいが、ペアで練習し、それをグループに広げて学習する時間をとっている。グループで意見を交わす時間を増やし、自由な感性で音楽を楽しむことができるような指導を行っていく。 美しい歌声だが、声量が弱いため、自信をもって歌うことができるように指導していく。		
3 年 音楽			
0%10%20%30%40%50%60%70%80%90%100% 授業中、考える時間やグループで話し合う時間を十分にとっている 説明の声の大きさは適切である 生徒からの質問にいてねいに答えている 教科の内容をわかりやすく(楽しく)教えている 教材や指導方法が工夫されている ■あてはまる ■ほぼあてはまる ■あまりあてはまらない ■あてはまらない			
分析	グループ活動では、少ない授業数の中で話し合う時間をとることが難しいが、ペアで練習し、それをグループに広げて学習する時間をとっている。曲の背景などを詳しく説明するなどして、他教科との横断的学習をさせていきたい。音楽祭や卒業式などの学校業においては素晴らしい歌声を披露したい。		